

9/10

## いつまでもお元気で

100歳訪問

市では、敬老の日に合わせ、100歳になる人を訪問しています。今年度は33人の人が100歳になり、100歳以上の方が77人になります。(8月末現在)

今年は藤田市長が市内二日市南の井上 タマ子さんを訪問し、お祝い状や記念品を贈呈しました。

農作業で鍛えた体、好き嫌いなく何でも食べることがタマ子さんの長寿の秘訣。家族の皆さんは「一族で100歳になる人はおそらく初めて。あやかってみんなで長生きしたいですね」と話していました。



内閣総理大臣からのお祝い状などを贈呈しました

8/23

## 博多大丸をアンバサダーに

博多大丸「九州探検隊」アンバサダー認定式

株式会社博多大丸は地域貢献と九州の活性化を目的に、まだ知られていない食材や伝統、文化などを発掘する「九州探検隊」プロジェクトを行っています。今回、このプロジェクトに賛同し「九州探検隊」を本市のアンバサダー(情報発信大使)と認定しました。

今後は、相互に協力して、本市の魅力的な特産品や物産品などの情報をホームページなどで積極的に発信すること、また博多大丸パサージュ広場でのプロモーション事業実施といった支援が得られます。



博多大丸と認定証を取り交わしました

9/1

## 「自助」「共助」で災害に備える

令和元年度筑紫野市太宰府市合同総合防災訓練

筑紫野市・太宰府市合同の防災訓練を諸田多目的グラウンドで開催し、二日市コミュニティ運営協議会の皆さん、筑紫野太宰府消防本部、両市消防団、各協力団体などの参加の下、各種訓練を行いました。

今回の訓練は、警固断層による地震および秋雨前線に伴う記録的な豪雨を想定し、「自助」「共助」をテーマに行いました。

特に、二日市コミュニティ運営協議会の協力により、二日市地域の小中学生も参加し、地震を想定した通学中の避難の訓練や、被災者の捜索や負傷者の避難誘導などの訓練を行いました。

当日は、強い雨が降る中での訓練となりましたが、実際の災害時を想定した訓練を行うことができました。



1 中学生による負傷者の誘導、2 負傷者がいる場合の避難訓練、3 通学時に地震が発生した場合の訓練、4 消防本部と消防団が連携